

活動の概要

ひろしまバイオDXコミュニティは、広島地域をゲノムビジネスの拠点とするため、ゲノム解析・編集の研究シーズの蓄積をベースに関連技術の社会実装を進め、ゲノム関連企業・スタートアップの誘致と関連産業を新たに創出するとともに、ゲノム関連技術の社会的受容を進展させ、バイオDXを柱にした地域バイオコミュニティを形成し、バイオ市場の活性化を図ることを目的としています。

【取組内容】①地域バイオコミュニティ形成、②産学共創プロジェクト、③スタートアップ支援、④社会動向調査（ELSI、知財、ビジネス）、⑤社会コミュニケーション、⑥バイオDX人材の育成・教育

活動の特徴

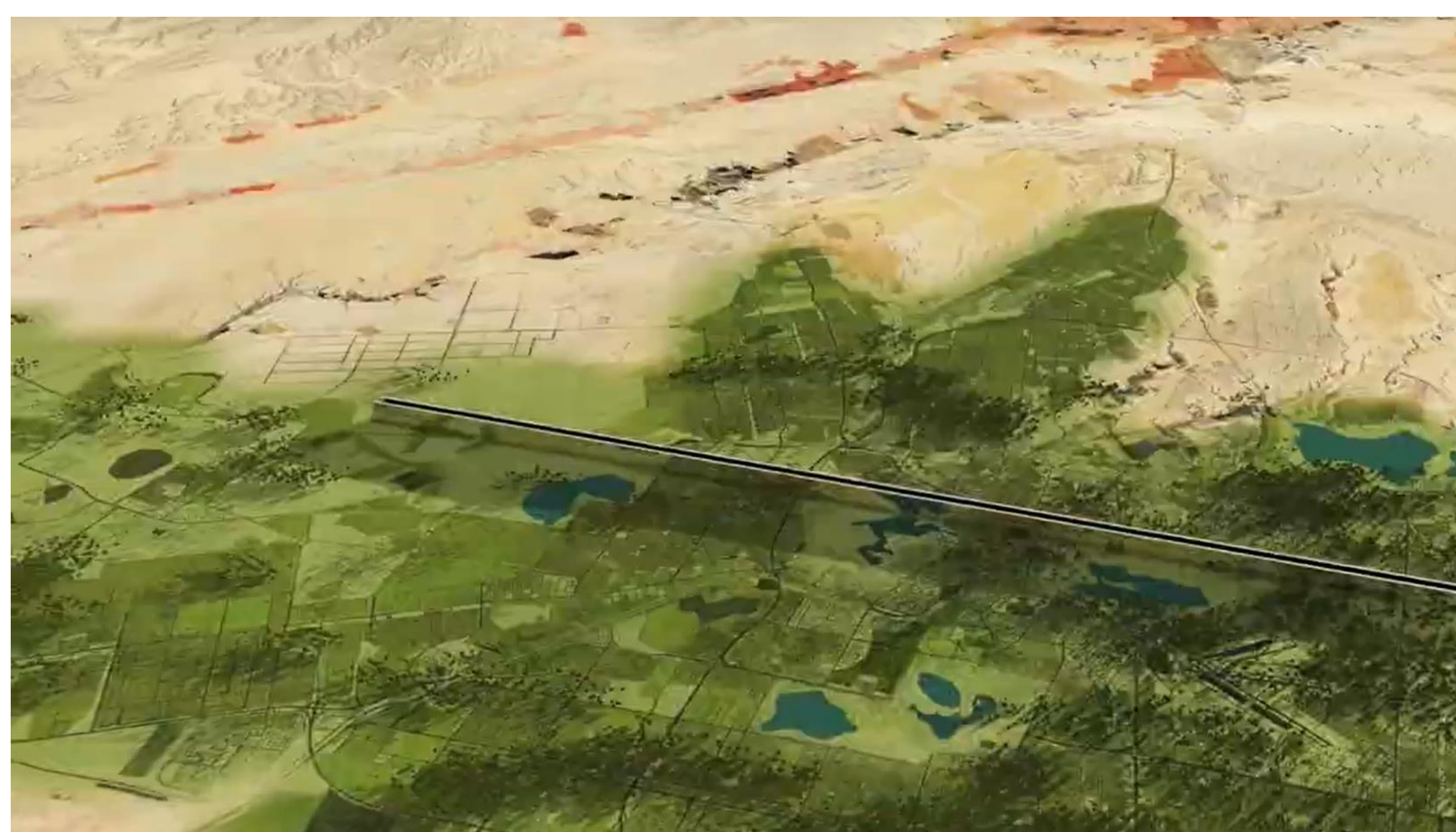
①メタゲノム解析による広島中央エコパークの効率化

The Meet 広島オープンアクセラレーターで、広島県内の自治体と革新的な技術を持つスタートアップをマッチング！

広島中央エコパークの汚泥再生処理センターでは、し尿等の汚水処理において微生物の力を利用しています。その処理工程の中で、最も電気代がかかるプロセスとなる窒素除去の工程に着目し、生物の力を最大限利用できる効率改善を目指しています。



②サウジアラビア王国／持続可能な緑化開発調査事業



経済産業省「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金」サウジアラビアの各種都市開発において「緑化」が重要なテーマとされている。本事業は、ゲノム解析・編集技術を用いて選抜・育種された高温・乾燥に強い芝生を導入することで、庭園、公園、スポーツ施設を中心とした都市緑化に資する芝生インフラの事業化に向けたFSを実施しています。



今後の方向性・課題等

東広島市では「世界に貢献するイノベーション創造のまち」を掲げ、大学や試験研究機関、先端技術産業に備わる高度な研究開発機能を活用し、豊富な人材の集積を図っており、その具体化として、広島大学を拠点として次世代学園都市構想に取り組んでいる。この度、企業版ふるさと納税の仕組みを活用し、東広島市と新たな産学官連携のスキームを構築！

